「Ｊ-オイルミルズグループ情報セキュリティポリシー」

１．　目的

Ｊ-オイルミルズグループ（以下Ｊ-オイルミルズ）は、「企業倫理規程」に定められた行動規範にもとづき、社内の情報はもとより、お客様、取引先等外部からお預かりした情報も含めて責任を持って管理し、適切に保護します。

Ｊ-オイルミルズは、情報の不正な利用を防止し、常に内容の正確さを保ち、活用できる状態にするため、ここに情報取扱に関する基本的な考え方をまとめ、「Ｊ-オイルミルズ情報セキュリティポリシー」として定めます。

Ｊ-オイルミルズ全構成員は、本ポリシーを理解し、遵守します。

（注）ここでいう情報とは、電子データ、文書、音声等業務に使用する情報全般を対象とします。

２．　基本方針

① 私たちは、情報の取扱いにあたり、ルールを明確にし、適切な管理を実施します。
② 私たちは、情報盗用、改竄、破壊、利用妨害などが発生しないように技術的施策を講じます。
③ 私たちは、常に一人ひとりが情報セキュリティについて十分な知識を持つように努めます。
④ 私たちは、セキュリティ上の問題が発生した場合、その原因を迅速に究明し、その被害を最小限に止めるように努めます。
⑤ 私たちは、以上の活動を全社で継続的に実施し、情報セキュリティ向上に努めます。

３．　推進体制

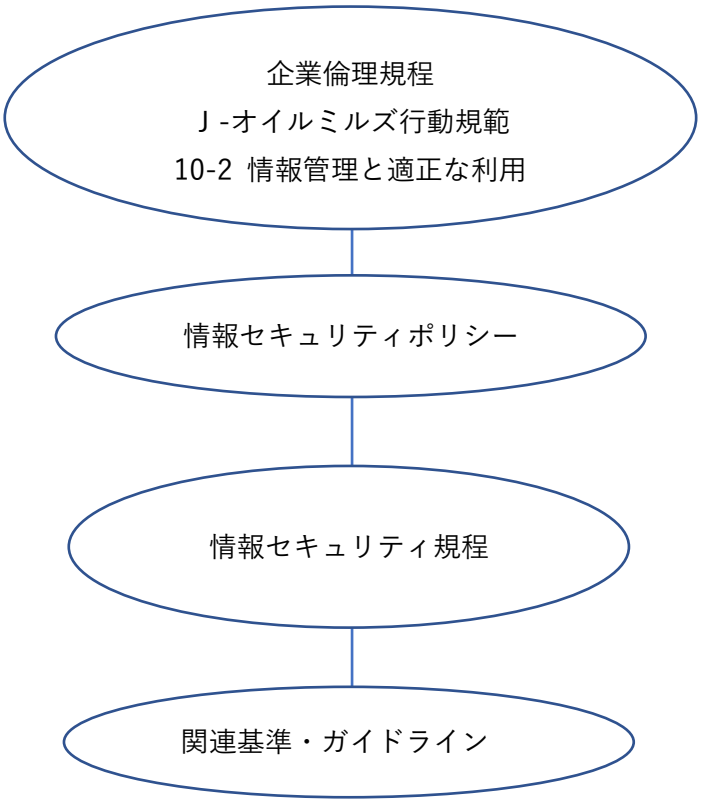
Ｊ-オイルミルズはこのポリシーを踏まえ、情報取り扱いのルールを明確にし、情報セキュリティ確保の施策を実施します。

情報セキュリティ確保は、情報利用に関する施策と情報システム技術にかかわる施策の両面から推進することが必要であり、Ｊ-オイルミルズにおいても経営リスク委員会の下、関連の部門が連携して、推進体制を構築し、セキュリティ向上施策を実践してゆきます。

４．　情報セキュリティ関連のルールの体系

・本ポリシーは「J-オイルミルズ　行動規範」にもとづいて制定されております。

・Ｊ-オイルミルズは本ポリシーにもとづき、情報取扱に関する規程及び各種基準を制定します。



5．　実施サイクル

高い情報セキュリティ水準を確保するためには、単にルールを作成するだけでなく、適切な導入及び継続的な運用をおこない、更には、評価・見直しを繰り返してゆくことが必要です。

私たちは、まず、明確なるルールを定義し、その導入、教育、運用、評価、見直しを繰り返し実践してゆきます。

① 情報セキュリティに関するルールの明確化
「Ｊ-オイルミルズ情報セキュリティポリシー」に基づき情報取扱ルールを明確にします。

② 情報セキュリティ浸透策の実施
情報取扱ルールを情報利用者に伝え、遵守を促します。

③ 情報セキュリティ施策の実践状況およびトラブル状況の把握
情報セキュリティ施策の実践状況およびトラブル発生状況を把握、共有し、セキュリティの向上につなげます。

④ 情報セキュリティルールの定期的な見直し

状況に応じた効果的な情報セキュリティ対策につながるように、定期的にルールを見直します。

6．　情報セキュリティ確保に必要な対策

情報セキュリティ確保のため、我々は以下の観点から施策を実施します。

① 物理的セキュリティ
施設・設備を確保する立ち入り管理および施設内における安全確保

② 人的セキュリティ
従業員に対する教育、訓練

③ 技術的セキュリティ
ネットワーク管理、ウイルス対策等、情報システム技術施策の実施

④ 組織的セキュリティ
組織的役割の計画化および連携強化

⑤ 運用
実践状況の監視と管理、緊急時対応計画の策定等先行施策検討・導入・評価の実施

7．「J-オイルミルズグループ情報セキュリティポリシー」の維持

本ポリシーは、J-オイルミルズ　経営リスク委員会の監視の下、内容の見直しおよび改訂を行います。

以上